

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
1	25	すこやか・ともしびまつり	「健康でふれあいのあるまちづくり」の実現のため、福祉施設や団体の活動紹介や作品・成果発表、参加体験コーナー等の実施を通し、広く市民に福祉と健康づくりの理解を呼びかけるイベントを開催	福祉総務課	<b>【実績】</b> 実行委員会にて実施 9月19日(土)、20日(日)実施 来場者数 16,500人 参加団体数 165団体 「ふれ愛コンサート」と同時開催 <b>【評価】</b> 参加団体・施設の交流と成果発表の場を提供することができた。
				健康課	
				社会福祉協議会	
2	25	ともしび運動ポスター展	小学3年生から中学生を対象に「ともしび運動」に関するポスターを募集 入賞作品はコミュニティセンターや学校等に巡回展示	福祉総務課	<b>【実績見込】</b> H19年度から支所地域にも募集 応募点数 小学生600点、中学生20点 学校やコミュニティセンター等15か所で入賞作品の巡回展示 <b>【評価】</b> 合計620点の応募があり、児童の福祉に対する理解と関心を高めることができた。
				社会福祉協議会	
3	25	ともしび運動リーフレット・ポスター作成	「ともに生きる社会」の啓発広報としてリーフレット及びポスターを作成・配布	福祉総務課	<b>【実績】</b> リーフレット 12,000枚 ポスター 600枚 作成・配布 <b>【評価】</b> 市関係機関、学校、企業等に配布し、ともしび運動の普及・啓発に活用された。
				社会福祉協議会	

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
4	25	精神保健福祉講座(こころのバリアをなくそうよ講座・講演会)	精神障害のある人に対する理解を深め、ともに生きる地域づくりを進めるための講座・講演会を開催	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>こころのバリアをなくそうよ講演会 1回開催 61名</p> <p>こころのバリアをなくそうよ講座 1回開催 70名</p> <p>精神保健福祉講座 3回開催 57名</p> <p>【評価】</p> <p>精神障害のある人に対する理解の促進、ともに生きる地域づくりに資するものとして、今後も継続して実施していく必要がある。より多くの方から参加してもらえるように周知していきたい。</p>
5	27	家庭教育活動事業	幼児から小学生の保護者を対象に開設する家庭教育講座の中で、福祉についてのテーマにも取り組む	保育課	<p>【実績】</p> <p>補助対象園 58園(65回)</p> <p>【評価】</p> <p>子育ての大切なポイント等を講座を通して保護者に認識してもらうことで、意識の醸成につながっている。</p>
6	27	福祉読本の作成配付	児童の福祉に対する理解を深め、「思いやり、助けあい」の心を育成するために、小学3年生を対象とした福祉読本を作成・配付	福祉総務課 社会福祉協議会	<p>【実績見込】</p> <p>教師用 500冊 児童用 4,000冊 作成・配布</p> <p>小学校教諭及び福祉関係者を委員とした編集会議を行い、児童や教諭にとって、現状の福祉について、よりわかりやすく活用しやすいよう掲載内容の全面改訂を行った。改訂版は3月に配布予定。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
7	27	長岡市社会福祉協力校指定事業	小・中・高等学校及び総合支援学校を対象に体験学習の機会を提供することにより、福祉に対する理解と関心を高めるとともに「思いやりの心」の醸成	社会福祉協議会	<p>【実績】                      小学校...60校                      中学校...28校                      特別支援学校...4校                      高等学校...12校                      高等専門学校...1校                      壁新聞を年6回、実践収録を年1回発行。</p> <p>【評価】                      各校では福祉施設訪問や地域の美化活動、多世代交流など、様々な福祉活動が実践されている。青少年期から福祉に触れることで、「おもいやりの心」を醸成するとともに、将来的な人間形成にも繋がっている。</p>
8	27	福祉教育ライブラリー整備事業	特別支援教育や療育等福祉教育に関する書籍・ビデオ等を教育センターにライブラリーに整備し、有効活用	学校教育課	<p>【実績見込】(貸出状況)                      視聴覚教材：8件                      書籍：77件</p> <p>【評価】                      特別支援教育や福祉教育に関する書籍(4冊)を整備するとともに、それらの書籍や視聴覚教材についての広報を行い、教職員等に貸し出すなど有効活用を図った。</p>
9	31	乳幼児健康診査事業	乳幼児期の各節目にすこやかな成長の確認と異常の早期発見・早期治療を図るとともに、基本的な生活習慣の確立に向けて育児相談を実施し子育てを支援	子ども家庭課	<p>【実績】                      受診率                      ・4か月児健診98.0%                      ・5～6か月児乳児健康相談96.4%                      ・10か月児健診95.0%                      ・1歳6か月児健診98.0%                      ・3歳児健診95.7%</p> <p>【評価】                      乳幼児健康診査受診率は高く、子供の健康状態を確認できた。未受診に対しては訪問等で子どもの状態を確認するよう努めた。また個別に健康相談を実施し、適時関係機関等につないで不安の軽減を図った。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
10	31	健康診査事業及び後期高齢者健康診査事業	19～39歳及び後期高齢者を対象に、生活習慣病の早期発見を目指した健康審査を実施し、血管疾患・糖尿病等に起因する障害状態になることを予防	健康課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診 (19～39歳及び医療保険未加入者) 受診者数1,919人 受診率9.3%</li> <li>・後期高齢者健診 (後期高齢者医療制度加入者) 受診者数11,331人 受診率29.8%</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>各健診では、受診率がほぼ横ばいとなっている。さらに啓発や受診環境整備をして受診者を増やす必要がある。 H20年度から健康診査事業及び後期高齢者健康診査事業が移行</p>
11	31	特定健診・特定保健指導等事業	40歳から74歳の医療保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導に取り組み、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備群の減少を目指し、疾病に起因する障害状態を予防	健康課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診(40～74歳国保加入者) 受診者数17,236人 受診率36.2%</li> <li>・特定保健指導(40～74歳国保加入者) 動機付け支援 利用者数 250人 利用率 20.0%</li> <li>積極的支援 利用者数 70人 利用率 20.0%</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>特定健診では、受診率が昨年と比べ上昇しているが、さらに啓発や受診環境整備をして受診者を増やす必要がある。また、特定保健指導の利用率は減少傾向にあり、利用率向上のための対策を講じる必要がある。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
12	31	保健指導 健康教育 健康相談 訪問指導	市民を対象に保健指導を実施 ・健康教室を開催 ・個別に健康についての相談実施 ・健診受診者で医療機関に受診が必要な人への受診勧奨など	健康課	<p>【実績見込】</p> <p>健康教育 開催回数 280回 延人数 8,000人</p> <p>健康相談 H27重点健康相談 開催回数 30回 相談延人員 318人 H27総合健康相談 開催回数 152回 相談延人員 1,618人</p> <p>訪問指導 訪問指導実人数 740人 延人数 860人</p> <p>【評価】</p> <p>・健康教育では、生活習慣病予防のため自ら健康づくりができるように指導を行った。 ・健康相談では、健診結果や健康に関する悩みや心配ごとを解消することができた。 ・訪問指導では、おもに健診結果が要受診の人やがん検診結果が要精密検査の人について、未受診の人に受診勧奨や生活習慣の改善ができるよう支援を行った。</p>
13	31	こころの健康講演会	うつ病等を予防するための講演会の開催	健康課 福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>・健康課 こころの講演会 開催回数24回 参加人数 1,149名</p> <p>・福祉課 こころのバリアをなくそうよ講演会 開催回数 1回 参加人数 61名</p> <p>【評価】</p> <p>精神障害のある人に対する理解の促進、ともに生きる地域づくりを実現させるため、今後も継続して実施していきたい。また、参加者が更に増えるよう、広報等に力を入れ、より多くの方から講演会・講座に参加してもらえるように周知していきたい。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
14	31	こころの健康相談	うつ病等の健康相談を開催	健康課	<p>【実績見込】 来所・電話相談 延1,500件 こころの相談会 開催回数56回 相談延人数80人</p> <p>【評価】 来所、電話相談の増加が見られ、多くの市民のこころの不安や悩みの軽減の一助になった。</p>
15	33	精神障害者医療費助成	精神疾患の治療について、医療費自己負担の一部を助成	福祉課	<p>【実績見込】 受給者数 2,503人 申請件数 27,889件 助成額 70,614千円</p> <p>【評価】 受給者数が増え、申請件数も増加している。引き続き、制度の周知を図っていく。</p>
16	34	健康相談の実施	障害者支援訪問相談員や保健師等による窓口・電話・訪問相談	福祉課	<p>【実績見込】 障害者支援訪問相談員4人</p> <p>【評価】 関係機関との連携が必要な対応困難な相談ケースが増加しており、今後も市域全体の相談支援体制の強化に向けた体制整備を図っていく。</p>
		早期療育体制の整備			
17	38	こども発達相談室の充実	早期相談体制の充実、関係機関との連携	子ども家庭課	<p>【実績見込】 相談延人数 2,800人</p> <p>【評価】 一人ひとりの相談に寄り添い、より良い支援を行った。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
18	38	療育体制の整備	長岡市障害者自立支援協議会の積極的な活用	福祉課	<p>【実績見込】 H27子ども部会 2回開催 H27移動支援ワーキング 2回開催</p> <p>【評価】 協議会の体制の見直しを行うことに伴い、部会については今後の課題整理にとどめ、実質的な検討は移動支援ワーキングで実施。今後も引き続き、特別支援学校の通学に関する課題を協議していく。</p>
19	38	特別な支援が必要な子どものサービスの充実	居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業の利用促進	福祉課	<p>【実績見込】 居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業を継続して実施。</p> <p>【評価】 居宅介護の利用実績は、利用者数が伸びず、計画値を下回った。短期入所及び日中一時支援事業の利用実績は実質前年度を上回った。</p>
			児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、相談支援の利用促進	子ども家庭課	<p>【実績】 障害児通所支援及び障害児相談支援給付費等対象者延人数13,700人</p> <p>【評価】 各事業所に関するチラシを作成し、児童の発達支援を行う事業所の周知を行った。</p>
20	38	障害児保育の充実	保育園の入園を希望する特別な支援が必要な子どもの受け入れ体制の整備	保育課	<p>【実績】 ・保育園への補助 特別児童扶養手当認定児童分 14人 10,876,320円 軽度障害児分 23人 9,108,000円</p> <p>【評価】 保育園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
21	38	私立幼稚園特別支援教育費補助事業	幼稚園における特別な支援が必要な子どもの受け入れの推進	保育課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園への補助 10園 2,940,000円</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>幼稚園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。</p>
22	38	こどもすこやか応援事業	配慮を要する児童を早期に発見し、児童・保護者のニーズに応じた就学前から就学後まで一貫した相談・支援の実施	子ども家庭課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児童数 135人</li> <li>・すこやかファイル作成件数 30件</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>関係機関との連携を図り、就学支援がよりスムーズに行われた。</p>
23	41	特別支援学級教育環境整備事業	特別な教育ニーズに合わせた設備の整備及び教育の改良	教育施設課	<p>【実績見込】</p> <p>小学校2校及び中学校1校実施見込み (特別支援教室設備改修)</p>
24	41	肢体不自由特別支援学級設置校の移動設備整備	肢体不自由児童・生徒の移動のための設備の整備	教育総務課	<p>【実績】</p> <p>階段昇降機の保有台数3校4台に対し、利用台数は小学校1校2台であった。</p> <p>【評価】</p> <p>保有台数が利用台数を満たしていたので、階段昇降機を必要とする児童に適切な支援を行うことができた。</p>



第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
25	41	長岡市立総合支援学校・高等総合支援学校放課後サポート事業	平日の授業終了後及び長期休業日に、総合支援学校・高等総合支援学校の施設を利用して同校に在籍している児童・生徒の一時預かりを行う事業	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>支援学校在籍の児童・生徒を対象に平日の放課後及び長期休業日の日中の一時預かりを実施。実施日数 245日、延べ利用者数 2,600人</p> <p>【評価】</p> <p>重度の障害児・者が増えていることもあり、マンツーマン対応等の必要性が高まっている。</p>
26	44	長岡市障害者多数雇用事業者からの物品等の調達制度	市が物品購入や役務の提供などを契約する場合、障害者多数雇用事業者として登録されている事業者から積極的に調達する	商業振興課	<p>【実績】</p> <p>・登録事業者数 7社</p>
27	44	障害者雇用促進職場体験実習等受入事業	一般企業等への就労を目指す就労移行支援施設利用者や障害者就業・生活支援センター登録者、高等総合支援学校の生徒を対象に事務作業や職業生活で求められるルールやマナーを体験実習する場を長岡市役所福祉課内に提供し、職業能力や社会性の向上を支援	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>市内に住所を有し、市役所実習を希望するもので以下のいずれかに該当するものを対象に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の就労支援施設利用者</li> <li>・障がい者就業・生活支援センター登録者（手帳を所持していない発達障害者を含む）</li> <li>・長岡市立高等総合支援学校生徒</li> </ul> <p>実施日数 382日、延べ利用者数 35人</p> <p>【評価】</p> <p>実習生の就労意欲やスキルの向上に効果があった。一般就労につながりやすくなるように実習方法を随時見直しながら事業を継続する。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
28	44	企業実習支援事業	職場体験実習の次のステップとして、障害のある人が企業実習をする際に、ジョブサポーター(実習を受け入れた企業に出向き、直接指導を行う者)を派遣してそのスキルアップを図るとともに、障害者雇用促進法の改正等による障害者雇用義務の強化への対応を迫られる企業に対して間接的に支援	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>実習先企業等 16件 実利用者 17件</p> <p>【評価】</p> <p>実習先の開拓を進めることで利用者のニーズにマッチした実習機会を提供できるようにし、引き続き雇用促進職場体験等受入事業の利用者の次の目標となる事業として位置付けていく。</p>
29	46	相談サービスの充実	障害者相談支援センター、障害者支援訪問相談員による相談の充実	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>障害者相談支援センター 6事業所 (相談支援専門員 10人、サポート職員 7人) 障害者支援訪問相談員 4人</p> <p>【評価】</p> <p>相談件数は引き続き増加する見込みである。今後も、市域全体の相談支援体制の充実に向けた体制整備を図っていく。</p>
			長岡市障害者自立支援協議会の積極的な活用	福祉課	<p>【実績見込】</p> <p>全体会を2回開催 専門部会5部会・相談支援連絡調整会議</p> <p>【評価】</p> <p>全体会のほか、運営会議を4回開催し、協議会の体制を見直すための検討を実施。相談支援の現場で直面する地域課題を協議会での検討につなげられるよう、体制を確立していく。</p>
30	46	福祉窓口の充実	手続・申請内容の拡充	福祉課	<p>年々、対応業務が増加している。 H27年4月約390メニュー</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
31	108	地域福祉・在宅福祉サービス事業(ボランティア銀行)	サービスを必要とする人を「利用会員」、サービスを提供する人を「協力会員」として活動する住民相互の助け合いの事業	社会福祉協議会	<p>【実績見込】</p> <p>利用者数：771人 年間総利用回数：2,624回</p> <p>【評価】</p> <p>活動の主体である地区住民の理解と協力により、新たに越路地区で取り組みを開始し、計37地区で事業を実施した。</p>
32	108	福祉送迎サービス事業	単独での移動が困難な高齢者や障害のある人等を対象に、医療機関へ自家用車による通院送迎を行う事業	社会福祉協議会	<p>【実績見込】</p> <p>利用者数：4,135人 年間総利用回数：4,158回</p> <p>【評価】</p> <p>市内25地区で実施している。新規に始業を開始する地区は増加したものの、市全体としての協力体制が整っていないため、協力体制の充実に努める。</p>
33	108	小地域ネットワークづくり事業	おおむね75歳以上のひとり暮らし高齢者等で援助が必要と思われる人に対し、地域内の住民による定期的な訪問、声かけ等で見守りを行う事業	社会福祉協議会	<p>【実績見込】</p> <p>対象世帯数：15,262世帯 利用世帯数：692世帯</p> <p>【評価】</p> <p>ひとり暮らし高齢者等に対し、定期的な訪問などで見守りを行うことにより、要援護者の緊急対応や福祉ニーズの早期発見等の効果が表れている。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
34	110	ボランティア大学 ・基礎講座 ・介護講座 ・傾聴講座 ・初心者講座	ボランティア活動への意識啓発及び基礎的知識、技能の習得並びに、市民の意識高揚の推進	社会福祉協議会	<p>【実績】</p> <p>ボランティア大学基礎講座 開催回数14回、参加者数43人 介護講座 開催回数4回、参加者数23人 初心者(フォローアップ)講座 開催回数27回、参加者数39人 (内訳) ・点訳: 8回、参加者数3人 ・音声訳: 8回、参加者数9人 ・手話: 6回、参加者数21人 ・要約筆記: 5回、参加者数6人 傾聴講座 開催回数6回、参加者数55人</p> <p>【評価】</p> <p>ボランティア活動への関心が高まり、各講座とも利用者が増加している。様々な角度から障害を学ぶことで、ボランティアに対する理解が深まるとともに、ボランティアの活動の幅が広がっている。</p>
35	110	運転ボランティアの参加啓発活動	福祉に貢献したい人たちに幅広い活動への意識醸成を図り、運転ボランティアにも目を向けてもらうための啓発を推進	福祉課 社会福祉協議会	社会福祉協議会においては、ボランティア大学を通じた活動や社協だよりへの記事の掲載などにより、啓発を実施している。(福祉課においては、運転ボランティアの協力により、重度身体障害者移動支援事業(ハート・カーの運行)を実施)

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
36	113	手話通訳者等の派遣	手話奉仕員の養成と手話・要約筆記通訳者等の派遣の実施	福祉課	【実績見込】( )は26年度 手話奉仕員660人(645人) 要約筆記奉仕員50人(57人) 【評価】 手話による意思疎通支援は今後も増加していく見込み。
37	113	手話通訳者の福祉窓口への配置	市役所における手話通訳者の常時配置	福祉課	【実績見込】( )は26年度 設置日数250日 来庁者数860人(858人) 【評価】 H26年4月から手話通訳員の設置が2人から1人体制となっているが、2人体制となるよう引き続き努めていく。
38	113	声の広報等発行事業	市政だより等の文書の概要を録音し、視覚障害のある人(希望者)に提供	福祉課	【実績見込】 ・心身障害者ハンドブック「ともに生きる」の音声コード化と音声訳データでの情報提供を実施予定 ・声の市政だよりの送付を行っている(H27送付対象者 74世帯)。 【評価】 引き続き、音声による情報提供を図っていく。
39	113	点字広報等発行事業	市が発送する通知分等を点訳し、視覚障害のある人(希望者)に提供	福祉課	【実績見込】 市政だよりと同時に配布される文書について点訳を行い対象者に送付を行っている(H27送付対象者 15世帯)。 【評価】 引き続き、音声による情報提供を図っていく。

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
40	115	ハンディスポーツ・レクリエーション講習会	障害者スポーツ・レクリエーション活動の振興の担い手となる人材の養成	福祉課	<p>【実績】 6～7月の連続した週の木曜日に計5回開催。 参加者数 23人(延べ人数56人) 障害者スポーツのリーダー養成を目的として実施している。</p> <p>【評価】 参加者が固定化しつつあることなどが課題となっており、今後、事業の内容や実施方法等について見直しを図っていく。</p>
41	115	ふれ愛スポーツのつどい	「障害者週間」に合わせて、誰もが気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベント「ふれ愛スポーツのつどい」を開催	福祉課	<p>【実績】 9月、12月に開催 参加者数 165人</p> <p>【評価】 障害者スポーツを通じて、市民の交流を図ることができた。</p>
42	115	障害児者のための水泳教室・ハンディテニススクール	障害のある人の身体機能の向上を図るため、水泳・テニスの教室を開催	福祉課	<p>【実績】 水泳教室 6～7月の連続した週の土曜日に計5回開催。 参加者数 23人(延べ人数94人) ハンディテニス 10～11月の連続した週の水曜日に計5回開催。 参加者数 21人(延べ人数92人)</p> <p>【評価】 年々参加者は増加しており、参加者及びその保護者からも好評である。健康増進や社会参加の機会として、今後も引き続き実施していく。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
43	115	ながおかポニーカーニバル	ポニーとのふれあいによる青少年の健全育成及び障害のある人となない人の交流の促進並びに乗馬による障害のある人の機能向上の機会の提供	子ども家庭課	<p>【実績】 開催日 10月4日 来場者数 2,300人</p> <p>【評価】 高校生・専門学校生・大学生などのボランティアの協力により、障害のあるなしに関わらず、多くの市民がポニーとのふれあいや乗馬など体験することができた。また、支所地域巡回ポニーカーニバルも2か所(寺泊、栃尾地域)で実施した。</p>
44	115	グラウンドポニースクール	ポニーとのふれあいによる青少年の健全育成及び乗馬による障害のある人の機能向上の機会の提供	子ども家庭課	<p>【実績】 開催日 9月10日～9月12日、9月14日～9月17日、9月26日、9月28日～10月2日、10月5日 開催校・参加校 14ヶ所、14校 開催施設 2ヶ所 参加人数 2,511人</p> <p>【評価】 ポニーとの活動が子ども達の情操教育に大きく貢献するということを、保護者や学校職員に実感してもらえた。また、今年度はさいわいプラザフェスティバルでも初めて乗馬体験コーナーを企画。大勢の人にポニーとふれあってもらい、効果を知ってもらうことができた。</p>
45	115	ながおかポニースクール(仮称)	青少年の交流体験・社会体験と障害のある人の機能向上の場「常設ポニースクール」の整備の検討	子ども家庭課	引き続き検討

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
46	115	障害者スポーツ競技力向上事業	障害者スポーツの活性化と競技水準の向上のため、全国に通じる選手の育成	スポーツ振興課	<p>【実績】 全国障害者スポーツ大会において、卓球競技（聴覚一般）及びフライングディスク：ディスタンスレディース（知的）で優勝するなどの優秀な成績を収めた。</p> <p>【評価】 各競技団体や総合型地域スポーツクラブ主催のスポーツイベントにおいて、障害者スポーツ体験等を行い、新たな選手の発掘やスポーツに親しむ環境が増えている。</p>
47	115	長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会(仮称)の設立	市民との協働による長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会設立の検討	スポーツ振興課	<p>【実績】 県障害者スポーツ協会と連携し、「初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」を開催 8月22日（土）、23日（日） 参加者 24人 障がい者スポーツ講演会の開催 8月23日（日） 参加者 94人</p> <p>【評価】 スポーツに親しむ障害者の活動の場を増やすことを目的に、指導者の育成を図ることができた。</p>
48	116	ふれ愛コンサート	コンサートを通して、障害のある人となない人の「ふれあい」の場を提供し、障害のある人の音楽文化の向上と社会参加を実現	福祉課	<p>【実績】 開催日9月20日（日） 入場者780人 「すこやか・ともしびまつり」と同時開催</p> <p>【評価】 急なコンサート時間の変更があり、スケジュール等も大幅に変更となったが、実行委員を中心に、関係者の柔軟な対応でコンサートを終えることができた。</p>
				社会福祉協議会	



第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
49	120	市有施設の新設整備	建築設計基準に基づいた障害のある人や高齢者に配慮した市有施設の整備	各課施設	施設の設計時に配慮して整備
50	120	既存市有施設の改善	優先度が高い箇所から順次バリアフリー化に取り組む	各課施設	施設の設計時に配慮して整備
51	120	町内公民館の施設改造費の補助	町内会が障害のある人や高齢者の利用を考慮して行う既存の公民館、集会所の機能・設備の改造に要する経費の一部補助	市民活動推進課	<p>【実績見込】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内公民館のトイレの洋式化等の改造に要する経費の一部補助を行った。</li> <li>H27年度交付件数 4件</li> </ul> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内公民館等の利便性が向上した。</li> </ul>
52	120	公園の新設整備 既存公園の改善	<p>障害のある人の利用に配慮した公園の新設整備</p> <p>障害のある人への配慮が不十分な既存公園を更新計画時に併せて改善</p>	公園緑地課	<p>【実績】</p> <p>開発により整備された喜多町公園に、身障者等が利用できるトイレを設置した。</p> <p>【評価】</p> <p>多くの市民が公園を利用することが可能になった。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
53	121	住宅改造費の補助	個々の障害に対応した住宅の改造費補助	福祉課 介護保険課	<p>【実績】 福祉課 住宅改造費助成件数 4 件 介護保険課 住宅改造費助成件数65件</p> <p>【評価】 障害者及び高齢者の自立を支援するとともに、快適で安全な生活環境の改善に役立った。</p>
54	124	バス停上屋の整備	<p>公共公益施設等の周辺や乗り継ぎ拠点などの利用者の多いバス停の上屋整備</p> <p>バス停の快適性、安全性を向上させるための上屋等の整備促進</p>	交通政策課	<p>【実績】 上屋設置補助金交付件数 1 件</p> <p>【評価】 町内会から申請のあった1箇所に対して補助金を交付し、バス待ち環境の改善が図られた。</p>
55	124	循環バスの運行	利用者の多い公共施設等と駅を結ぶ循環バスの運行	交通政策課	<p>【実績】 中央循環バス・・・内回り28便、外回り30便運行 南循環バス・・・内回り11便、外回り11便運行(土・日・祝日はそれぞれ2便減)</p> <p>【評価】 低床式バスを運行し、利用者の利便性を向上させた。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理 番号	掲載 ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
56	124	バス車両の改善	障害のある人、高齢者等が利用しやすいバス車両の導入促進	交通政策課	<p>【実績】                      低床バス導入台数 9台(内、市補助0台、交通事業者購入9台)                      年度末現在：長岡駅乗入台数185台中64台が低床バス(34.6%)</p> <p>【評価】                      「長岡市交通バリアフリー基本構想」に基づき、長岡駅乗入台数の20～25%を低床化バスとするバリアフリー化整備目標が達成された。</p>

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
57	124	歩行者優先道路の整備	障害のある人、高齢者等にやさしい道路として、車の進入を規制し、カラー舗装やベンチ、植栽等を整備した歩行者優先道路の整備	道路建設課	【実績】 H27年度から自転車歩行者専用道路整備に着手 L = 56.4m W = 4.0m 【評価】 計画的に整備している。
58	124	バリアフリー化した歩道整備	障害のある人、高齢者等歩行者の安全確保を図るためのネットワーク化した歩道整備	道路建設課	H22年度で事業は終了しているが、歩道整備の必要性があれば対応する。
59	127	避難支援プランの推進	避難行動要支援者避難支援プランに基づく個々の避難行動要支援者に対する具体的な支援体制の推進 ・避難行動要支援者名簿の作成 ・町内会、自主防災会、民生委員・児童委員、地区福祉会等地域の関係機関等との情報の共有	福祉総務課	【実績】 H27年度避難行動要支援者名簿を作成し、地域の関係機関等と情報共有をした。
60	127	緊急告知FMラジオの配備	緊急時には自動的に電源が入り、避難情報等を伝達できる緊急告知FMラジオを町内会、民生委員・児童委員、福祉施設、避難行動要支援者等へ配備	危機管理防災本部	【実績】 ラジオ配付を希望する新規避難行動要支援者に対し配付を実施するほか、津波対策として寺泊地域の町内会へ追加配付を実施した。(累計11,960台配付) また、市が貸与したラジオについて故障・不具合に係る交換対応等を実施した。 【評価】 町内会や避難行動要支援者への避難準備情報など災害情報等の緊急告知が可能となった。

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
61	127	地域防災力の強化推進	「市民防災のしおり」、「洪水ハザードマップ」等の全世帯配布(視覚障害者には音声訳版・点字版配布)、「自主防災会結成と活動の手引き」の全町内会配布や、中越市民防災安全士の養成等による地域防災力強化の推進	危機管理防災本部	【実績】 転入者に対して「洪水ハザードマップ」等防災の冊子を配布し、防災意識の高揚を図った。 自主防災会結成率92.62%、中越市民防災安全士493人
62	127	中越市民防災安全大学	地域の防災リーダーの養成と防災安全知識の修得を目的に平成18年度に開講	危機管理防災本部	【実績】 7月から11月の5ヶ月間に26講座を開催し61名が中越市民防災安全士として認定。 【評価】 地域の防災リーダーが育成され、住民が主体となった地域防災力の向上につながった。
63	127	高機能消防指令センターの充実	一般電話により高齢者、障害のある人等からの119番の通報場所が即時に判明でき、最も近い消防部隊を自動的に編成し、出動させるとともに、現場の地図及び避難行動要支援者の情報を把握	消防本部警防課	【実績】 119番通報が無言でも通報場所に消防車及び救急車を出動させている。 【評価】 指令地図に通報場所のほか避難行動要支援者情報を表示することで対象者への災害対応がより迅速になった。
64	127	木造住宅耐震診断費助成	木造住宅に対する耐震診断費の助成	都市開発課	【実績】 H27年度実績は12件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。 【評価】 件数は年々減少傾向にあるが、すまいの耐震化に対する関心を高めることができた。

第4期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 平成27年度主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H27年度実績等説明及び評価(見込み)
65	127	木造住宅耐震改修費助成	木造住宅の耐震改修工事費の助成	都市開発課	<p>【実績】 H27年度実績は5件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。</p> <p>【評価】 件数は年々減少傾向にあるが、すまいの耐震化を着実に進めることができた。</p>
66	127	木造住宅耐震改修設計及び工事監理費助成	木造住宅の耐震改修設計及び工事監理費の助成	都市開発課	<p>【実績】 H27年度実績は5件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。</p> <p>【評価】 件数は年々減少傾向にあるが、すまいの耐震化を着実に進めることができた。</p>
67	127	耐震住宅改修融資	耐震改修を必要とする住宅に融資の実施	住宅施設課	<p>【実績】 H27年度の利用件数は0件であった。 住宅融資制度については、市政だより、パンフレット、住宅建設・改修のお役立ち情報、日報住まいのリフォームフェアにおいてPRを行った。</p> <p>【評価】 耐震改修費補助金との併用で一層の効果が期待できるが、近年、金融機関の住宅ローンが充実しているため、本制度の利用が減少している。</p>

## 【障害福祉計画部分】 平成27年度障害福祉サービス等利用実績

(単位等について)

- 「時間分」「人日分( )」…1か月あたりの延べ量  
月間の利用人員×1人1か月あたりの平均利用日数
- 「人分」…実人員
- 実績値については、各年度3月の月間利用実績または3月末時点での実績

### 1 障害福祉サービス

(計画書P56~77)

#### (1) 訪問系サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援)

(計画書P57~59)

サービス名	単位	計画値		
		27年度	28年度	29年度
居宅介護	時間分	4,158	4,368	4,578
	人分	202	216	230
重度訪問介護	時間分	150	150	150
	人分	3	3	3
同行援護	時間分	424	540	640
	人分	20	20	20
行動援護	時間分	22	32	43
	人分	2	3	4
重度障害者等包括支援	時間分	100	100	100
	人分	1	1	1

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
3,761	-	-	居宅介護では、人数は計画値を超えたが、それ以外については、利用者数が伸びず、計画値を満たしていない。
212	-	-	
66	-	-	
1	-	-	
250	-	-	
11	-	-	
3.8	-	-	
1	-	-	
0	-	-	
0	-	-	

(2) 日中活動系サービス

(計画書 P 60 ~ 68)

サービス名	単位	計画値			
		27年度	28年度	29年度	
生活介護	人日分	10,900	11,000	11,100	
	人分	545	550	555	
自立訓練（機能訓練）	人日分	120	120	120	
	人分	7	7	7	
自立訓練（生活訓練）	人日分	630	684	720	
	人分	35	38	40	
宿泊型自立訓練	人日分	522	580	638	
	人分	18	20	22	
就労移行支援	人日分	2,460	2,520	2,600	
	人分	123	126	130	
就労継続支援（A型）	人日分	420	420	420	
	人分	20	20	20	
就労継続支援（B型）	人日分	11,550	11,970	12,390	
	人分	550	570	590	
療養介護	人分	73	74	75	
短期入所（ショートステイ）	人日分	福祉型	460	460	460
		医療型	150	150	150
		合計	610	610	610
	人分	福祉型	90	90	90
		医療型	20	20	20
		合計	110	110	110

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
11,108	-	-	各サービスとも利用者数が伸びず、計画値を下回る見込みである。 短期入所は、実人員は計画値を上回るが、一人当たりの利用日数は計画値を下回る見込みである。
549			
154	-	-	
6			
655	-	-	
33			
384	-	-	
13			
2,015	-	-	
101			
474	-	-	
23			
11,303	-	-	
572			
73			
382			
172			
554			
107			
33			
140			

(3) 居住系サービス

(計画書 P 69 ~ 70)

サービス名	単位	計画値		
		27年度	28年度	29年度
共同生活援助（グループホーム）	人分	290	300	305
施設入所支援	人分	320	316	312

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
275			共同生活援助（グループホーム）の利用人数は増加傾向にあるが、計画値を下回っている。引き続き、共同生活援助のサービス提供基盤の整備を図っていく。 施設入所支援は平成27年度上半期の実績から算出。入所者の地域移行・死亡・長期入院等により、計画値に対する実績値は低下する見込みだが、概ね計画値通り。
316			



(4) 相談支援

(計画書 P71~73)

サービス名	単位	計画値		
		27年度	28年度	29年度
計画相談支援	人分	1,792	1,832	1,872
地域移行支援	人分/月	4	5	7
地域定着支援	人分/月	3	4	5

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
1,669			<p>【計画相談支援】 制度上、計画相談支援未支給決定者に関しては、サービス更新時に計画相談支援を追加することとなっている。 平成27年度計画値設定の際は、平成27年度中にすべての計画相談支援未支給決定者に、計画相談支援を追加する予定だったが、相談支援センターの業務量が大きくなっており、対応が難しいため、平成27年度中にサービス更新時期がくる計画相談支援未支給対象者のみ追加する予定。 【地域移行支援・地域定着支援】 支給決定対象者が増加せず、計画値を下回る見込みである。</p>
2			
1			

(5) 障害児支援

(計画書 P74~77)

サービス名	単位	計画値		
		27年度	28年度	29年度
児童発達支援	人日分	682	728	728
	人分	76	81	81
	箇所	3	3	3
放課後等デイサービス	人日分	569	602	669
	人分	85	90	100
保育所等訪問支援	人日分	10	15	15
	人分	5	10	10
障害児相談支援	人分	166	181	191

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
422			<p>児童発達支援については、平成27年12月予定だった新規事業所の開設が28年3月に延期され、開設間もないことから計画値より下回ったもの。今後周知が進めば利用量も増加すると見込まれる。 放課後等デイサービスは、制度の周知に伴うニーズの高まりや新規事業所の開設により、計画値より大幅に増加しており、相談支援もそれに伴って増加している。</p>
58			
3			
1,207			
128			
10			
5			
191			

2 地域生活支援事業

(計画書 P78~99)

(1) 必須事業

(計画書 P79~81)

サービス名	単位	計画値			実績値			評価
		27年度	28年度	29年度	27年度(見込み)	28年度	29年度	
精神障害者関係講演会等	人	300	300	300	188			講座は計画値を上回る見込みであるが、精神障害者関係講演会等全体では、計画値を下回る見込みである。
こころのバリアをなくそうよ講座	人	120	120	120	127			
こころのバリアをなくそうよ講演会	人	180	180	180	61			
自発的活動支援事業	人	7,455	7,485	7,505	7,612			計画値に近い実績が見込まれる。
身体障害者デイサービス	人	4,400	4,400	4,400	4,557			
精神障害者デイサービス	人	800	830	850	800			
精神障害者のつどい	人	25	25	25	25			
知的障害者ふれあいの広場	人	2,230	2,230	2,230	2,230			
障害者相談支援事業	箇所	6	7	7	6			相談ニーズの高まりや実施箇所を増やしたことによる事業の周知等に伴い、相談件数は計画を上回る見込みである。今後も、市域全体の相談支援体制の充実に向けた体制整備を図っていく。
相談件数	件	56,000	58,000	58,000	59,000			
基幹相談支援センター等機能強化事業	有無	有	有	有	無			平成28年度より設置予定。
基幹相談支援センターの設置	有無	無	有	有	無			
住宅入居等支援事業	有無	有	有	有	有			継続して実施
成年後見制度利用支援事業	件	7	9	11	7			受給者の高齢化に伴い今後も件数が増加することが見込まれる。
成年後見制度法人後見支援事業	有無	有	有	有	有			
手話通訳者設置事業	人	2	2	2	1			平成26年4月から手話通訳員の設置が2人から1人体制となっているが、2人体制となるよう引き続き努めていく。
手話通訳者・要約筆記者派遣事業	実利用件数	85	85	85	75			
	派遣延人数	720	720	720	710			
重度障害者等入院時コミュニケーション支援事業	有無	有	有	有	有			コミュニケーション支援のため、今後も継続して実施していく。
日常生活用具給付等事業								いずれも計画値を下回っているが、日常生活において必要な用具費の給付事業として、今後もニーズを把握しながら実施していく。
介護訓練支援用具	件	20	20	20	18			
自立生活支援用具	件	60	60	60	18			
在宅療養等支援用具	件	60	60	60	52			
情報・意思疎通支援用具	件	65	65	65	58			
排泄管理支援用具	件(月分)	6,400	6,500	6,600	6,122			
	実人数	550	560	570	550			
居室生活動作補助用具(住宅改修費)	件	15	15	15	2			

手話奉仕員養成研修事業									
養成講座の修了見込者の実人数	人	2	2	2	2				講座受講者は増加傾向にあるため、修了者も増加していくと予想される。
移動支援事業	箇所	29	29	29	29				計画値に対し、利用者数は上回り、利用時間数は、下回る見込みである。
	月平均利用者(人)	112	114	116	120				
	年間実利用者(人)	165	168	171	180				
	月平均延利用時間	1,400	1,425	1,450	1,153				
	年間延利用時間	16,800	17,100	17,400	13,836				
移動支援事業箇所数	箇所	2	2	2	2				車両の増車もあり、利用者についても計画値を上回る見込みである。
移動支援事業車両数	台	6	6	6	7				
年間延利用人数	人	3,500	3,500	3,500	3,600				
地域活動支援センター(長岡市分)	箇所	11	11	11	11				長岡市分の利用は、計画値にほぼ達している。
	実利用人数	266	274	282	267				
地域活動支援センター(型) 1	箇所	2	2	2	2				
	実利用人数	76	78	80	84				
地域活動支援センター(型) 2	箇所	2	2	2	2				
	実利用人数	56	59	62	46				
地域活動支援センター(基礎的事業) 3	箇所	7	7	7	7				
	実利用人数	134	137	140	137				
地域活動支援センター(型)(長岡市以外分) 4	箇所	1	1	1	1				
	実利用人数	1	1	1	1				

1 地域活動支援センター(型)

基礎的な事業に加え、専門職員(精神保健福祉士等)を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティアの育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等の事業を実施する。なお、相談支援事業を併せて実施または委託をうけていることが要件である。

法人格を有し、職員は3名以上(うち2名以上は常勤)配置  
1日当たり実利用人数が概ね20名以上

2 地域活動支援センター(型)

地域の障害者のための援護対策として、地域の障害者団体等が実施する通所による援護事業の実績を概ね5年以上有し、安定的な運営が図られており、創作的活動、生産活動の機会の提供等地域の実情に応じた支援を行う。

このほか、自立支援給付に基づく事業所に併設して実施することも可能である。

法人格を有し、職員は2名以上(うち1名以上は常勤)配置  
1日当たり実利用人数が概ね10名以上

3 地域活動支援センター（基礎的事業）

利用者に対し創作的活動、生産活動の機会の提供等地域の実情に応じた支援を行う。  
職員は2名以上（うち1名は専任）配置

4 地域活動支援センター（型）

基礎的な事業に加え、地域において雇用・就労が困難な在宅障害者に対し、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスなど自立と生きがいを高めるための事業を実施する。  
法人格を有し、職員は3名以上（うち1名以上は常勤）配置  
1日当たり実利用人数が概ね15名以上

(2) その他の任意事業

(計画書P96～103)

サービス名	単位	計画値		
		27年度	28年度	29年度
訪問入浴サービス事業	実施箇所数（箇所）	5	5	5
	年間利用者数（人）	10	10	10
生活訓練等事業	生活学級利用人数（人）	900	900	900
日中一時支援事業	箇所	42	43	44
	月平均利用者（人）	222	242	262
	年間実利用者（人）	389	409	429
	人日分（月平均）	350	360	370
	人日分（年間）	4,200	4,320	4,440
地域移行のための安心生活支援事業	施設箇所数見込量（箇所）	2	2	2
社会参加促進事業				
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	人	400	400	400
文化芸術活動振興事業	人	800	800	800
点字・声の広報等発行事業	人	110	110	110
自動車運転免許取得・改造助成事業	人	25	25	25
障害者虐待防止対策支援事業	対応件数（件）	10	12	14
更生訓練費給付	支給件数（件）	1,884	1,884	1,884

実績値			評価
27年度(見込み)	28年度	29年度	
3			実施箇所数、年間利用者数ともに計画値を下回る見込みである。
5			
900			生活学級利用人数はほぼ計画値どおりとなる見込みである。
40			事業所箇所数は計画値を下回る見込み。 その他の利用実績については、計画値を上回る見込みである。
239			
418			
375			
4,500			
2			障害のある人が地域で安心・安全に生活できるように支援体制を整備して、障害のある人の地域移行・地域定着の促進を図る。
			スポーツ・レクリエーション教室は計画値を上回った。引き続き事業の周知等に力を入れていきたい。その他の事業については計画値を下回っているが、今後も継続して実施していく必要がある。
407			
780			
89			
23			
5			関係機関によるネットワーク会議や支援者を対象とした研修会等を実施して、障害者虐待防止の促進を図っている。
1,610			事業所の定員縮小や事業停止等に伴い、支給対象者が減少したことから、計画値を下回る見込みである。

## 【障害福祉計画部分】平成29年度における数値目標について

### 1 施設入所者の地域生活への移行 (計画書P51～52)

平成26年3月31日現在 施設入所者数 326人 (A)  
 平成30年3月31日現在 施設入所者数(見込み) 312人 (B)

【目標値】施設入所者の削減数 14人

項目	実績値			目標値
	27年度(見込み)	28年度	29年度	29年度
入所者数(B)	316人	-	-	312人
入所者減少数(A) - (B)	10人	-	-	14人
達成率	71.43%	-	-	-

#### 【進捗状況】

・目標値に対して進捗は順調に推移する見込みである。

【目標値】地域生活への移行者数 40人

項目	実績値			目標値
	27年度(見込み)	28年度	29年度	29年度
年間の地域生活移行者数	5人	-	-	-
地域生活移行者数の累計(平成27年度～)	5人	-	-	40人
達成率	12.50%	-	-	-

#### 【進捗状況】

・地域移行・地域定着支援事業が進捗していないため、目標値に対して下回る見込みである。

### 2 福祉施設から一般就労への移行等 (計画書P53～55)

#### ア 福祉施設から一般就労への移行

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの

年間一般就労移行者数 26人

【目標値】平成29年度の年間一般就労移行者数 39人

項目	実績値			目標値
	27年度(見込み)	28年度	29年度	29年度
年間の一般就労移行者数	29人	-	-	39人
達成率	74.36%	-	-	-

#### 【進捗状況】

・昨年度実績を上回り、目標値に対して進捗は順調に推移する見込みである。

#### イ 就労移行支援事業の利用者数

平成25年3月31日現在 就労移行支援事業利用者数 113人 (A)

平成30年3月31日現在 就労移行支援事業利用者数(見) 130人 (B)

【目標値】平成29年度の就労移行支援事業利用者数 130人

項目	実績値			目標値
	27年度(見込み)	28年度	29年度	29年度
年間の就労移行支援事業利用者数	101人	-	-	130人
達成率	77.69%	-	-	-

#### 【進捗状況】

・就労移行支援事業所の減少等があったため、目標値に対して下回る見込みである。

ウ 就労移行率 3 割以上の事業所の割合

平成30年3月31日現在 就労移行支援事業所数 18 (A)

平成30年3月31日現在 就労移行率 3 割以上の事業所数 8 (B)

【目標値】平成29年度の就労移行率が 3 割以上の事業所の割合 44% (B)/(A)

項目	実績値			目標値
	27年度（見込み）	28年度	29年度	29年度
年間の就労移行支援事業所数	14	-	-	18
年間の就労移行率 3 割以上の事業所数	2	-	-	8
年間の就労移行率 3 割以上の事業所割合	14.29%	-	-	44%
達成率	32.47%	-	-	-

【進捗状況】

・事業所ごとに就労移行率の偏りがあり、就労移行率 3 割以上の事業所数は、目標値に対して下回る見込みである。

## 長岡市の障害者福祉の現状

## 1 身体障害者

身体障害者手帳の交付状況（平成 27 年 4 月 1 日現在）

単位：人

障害別	18歳未満	18歳以上	計	構成比(%)
視覚障害	7	561	568	5.7
聴覚・平衡機能障害	33	1156	1189	11.9
音声・言語機能障害	0	110	110	1.1
肢体不自由	87	5259	5346	53.4
内部障害	32	2766	2798	27.9
合計	159	9852	10011	100

障害別身体障害者の推移（各年度 4 月 1 日現在）

単位：人

年度	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語機能障害	内部障害	合計
21	5,660	629	1,189	114	2,457	10,049
22	5,639	613	1,201	111	2,520	10,084
23	5,653	607	1,208	117	2,610	10,195
24	5,570	597	1,198	113	2,649	10,127
25	5,514	594	1,202	111	2,717	10,138
26	5,456	572	1,191	105	2,745	10,069
27	5,346	568	1,189	110	2,798	10,011

等級別身体障害者の推移（各年度 4 月 1 日現在）

単位：人

年度	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
21	3,061	1,814	1,749	1,981	657	787	10,049
22	3,074	1,776	1,746	2,045	645	798	10,084
23	3,094	1,764	1,827	2,095	623	792	10,195
24	3,085	1,731	1,826	2,101	596	788	10,127
25	3,115	1,698	1,848	2,111	584	782	10,138
26	3,117	1,644	1,857	2,108	571	772	10,069
27	3,150	1,624	1,793	2,100	573	771	10,011

## 2 知的障害者

知的障害者の状況（平成27年4月1日現在）

単位：人

区 分		重 度 (A)	中・軽度 (B)	計
18歳 未 満	男	75	186	261
	女	44	85	129
18歳 以 上	男	382	600	982
	女	302	405	707
計		803	1276	2079

療育手帳交付の推移（各年度4月1日現在）

単位：人

年 度	手帳交付者 総数	手帳交付者総数のうち	
		重 度	中・軽度
21	1,811	765	1,046
22	1,831	760	1,071
23	1,882	771	1,111
24	1,925	793	1,132
25	1,971	797	1,174
26	2,012	796	1,216
27	2,079	803	1,276

知的障害者の推移（各年度4月1日現在）

単位：人

年 度	男 女 別		年 齢 別	
	男	女	18歳未満	18歳以上
21	1,054	757	371	1,440
22	1,077	754	375	1,456
23	1,112	770	395	1,487
24	1,148	777	391	1,534
25	1,181	790	392	1,579
26	1,200	812	376	1,636
27	1,243	836	390	1,689



### 3 精神障害者

病気別精神障害者の状況（長岡健康福祉環境部管内）

（各年度3月31日現在）

単位：人

年度	総数	統合失調症	そううつ病	その他の精神病	脳器質性精神障害	人格障害	知的障害	てんかん	中毒性精神障害	神経症その他
20	3,693	1,258	830	35	816	38	117	109	86	404
21	3,845	1,338	834	46	872	37	113	98	96	411
22	4,378	1,447	1,037	45	1,002	29	158	96	82	482
23	4,631	1,432	1,149	43	1,038	37	142	154	77	559
24	4,465	1,294	985	43	1,131	53	145	136	80	598
25	4,356	1,287	964	225	1,058	44	162	110	67	439
26	3,791	1,166	787	178	1,037	37	132	57	54	343

H22年まで旧川口町は含まない。

精神障害者保健福祉手帳の交付の推移（各年度4月1日現在）

単位：人

年度	1級	2級	3級	合計
21	146	783	124	1,053
22	143	868	136	1,147
23	121	836	135	1,092
24	118	934	145	1,197
25	124	994	152	1,270
26	134	1,117	170	1,421
27	136	1,166	178	1,480